

# 政策調整会議の概要

開催日：H16.6.10

## 項 目

- 1 政策協議の進め方について【政策推進担当】
- 2 その他

## 内 容

- 1 政策協議の進め方について

政策推進担当理事より説明を行ったのち、質疑を行った。

### [ 説明要旨 ]

- ・ここ数年は、三位一体改革等により大変重要な局面にあり、全庁・全職員が共通認識の下で取り組む課題として以下の4点がある。今年度の内に方向を出す必要がある。  
三位一体改革の進展に呼応した行政経営方針の「実践」・「フォローアップ」  
政策のプライオリティに沿った財政投入（全体最適予算）の実現  
行政が担う公共サービスの縮小・質的变化に合わせた行政経費の抑制・削減  
これからの出先機関の機能・役割をふまえた組織の見直し・再編成
- ・財政規模縮小の中で、どういう政策を着実に進めていくかが今回の政策協議になる。
- ・今回は、昨年度作成した経営方針を推進していく上で、確認・議論・検討しておくべき事項について協議する。
- ・協議では、出来るだけ具体論を提示していただきたい。
- ・部局横断事項については、関係部局での事前協議等をお願いする。
- ・当日の資料は事務作業を省力化するため出来るだけ簡素化を願いたい。

### [ 主な意見 ]

- ・政策協議の後の総務部からの（予算編成に関する）話とは。  
平成17年度予算編成に関しては、総務部の政策協議の中で、予算編成に関して検討、討議していくべき基本的な事項や方向を協議するので、その後、一定の考えを出して、予算調整責任者会議などで協議を重ねて、順次決めていくこととなる。
- ・部局横断事項についての関係部局間の事前の日程については。  
各テーマの取りまとめ部局で日程調整をお願いしたい。
- ・政策協議という場をわざわざ設定しなくても、庁議で議論を行えばよいのでは、という声もあるが。  
政策協議は知事等と各部局長、副部長、担当課長が所管事項を議論する場として設定しているものでご理解願いたい。そういう声があることは受け止める。

### ( 関連して )

- ・事務事業見直しについて、各部局の予算調整責任者の役割を十分考えた取り組みをという意見があった。

- 2 その他

### [ 副知事から ]

- ・4/30 から、順次 53 市町村を回り、元気応援団長と地域支援企画員についてお願いしてきたが、先日終了した。
- ・お願いが主な目的であったことと、各首長からも緊急差し迫った事柄はないということであったため、あまり項目はないが、話し合いの内容は現在まとめているので、まとまり次第個別に各部局に伝えたい。